

デジQトレインで改造を楽しむ!

実践編

text : RMM / photo : 羽田 洋
取材協力 : コナミ株式会社
© 2004 KONAMI

前号でデジQトレインの改造を楽しむ提案をしたところが、早速素晴らしい改造作品が編集部へ届けられたのでドーンとご紹介することにしよう。好きな車輛をデジQトレインで走らせたい! という熱情の結晶をとくとご覧いただきたい。

スーパーディテールのEF58 61、ブルートレイン塗装も凜々しいEF58小窓車、そして民鉄最大の電機として知られた西武E851。いずれも素晴らしい仕上がりの改造作品の数々は、蒲田にあるジオラマショップだいおらまの店長、高野昌夫氏の手によるものだ。高野氏はプロモデラーとしても活躍しているだけあって、その仕上げにはウツリさせられてしまう。だが工作力にも増して、デジQトレインならではの持ち味を生かしてまとめあげるセンスに注目したいところだ。

まずはEF58 61。限定品としてイベント会場で発売された製品をベースに、カプラー解放デコや手すりなどのディテールを立体化、さらに各部の彩色を施して仕上げた逸品。もともとゴハチの表情をうまく捉えている製品だけに、磨けばますます光る! 今にもホイッスルが聞こえてきそうなリアリティを獲得しているのではないかな。

EF58ブルートレイン塗装機はさらに手の込んだ



▲単機回送の西武E851が1000系ニューレッドアローとすれ違う。わずかな期間しか見られなかった貴重な顔合わせをデジQトレインで再現

デジQトレインに新シリーズ登場
トレインコレクション発進!

デジQトレインがますます気軽に楽しめる新しいシリーズが登場する。その名はトレインコレクション。動力無し4軸編成で、1000円をきる価格で発売される予定というから嬉しい。ディスプレイにはもちろん、従来の製品と組み合わせてオリジナルの編成で走らせるのもよし、改造に挑戦することも気軽にできる。まずは新幹線車輛7種から発売される。その内訳は0系、100系、300系、500系、700系、700系レールスター、800系だ。…とさりげなく書いたが、そう、このうち100系と800系は今回が初登場! 先頃東海新幹線からは姿を消した往年の名車100系と、今をときめくJR九州のニューフェイス800系が仲良くデジQトレインになったのだ。初登場だけあって、是非デジQトレインのレール上を走らせたい! …という向きも多いと思われるが、心酔御無用。無動力のトレインコレクション・シリーズにファンタッチで取り付けられる専用動力シャシーも追って発売されるということだ。もう一つ、九州キヨスク限定で「800系と787系〈リレーつばめ〉仕様」のセット(いずれも無動力)が発売されるという情報が飛び込んできた。価格は税込込み2200円、発売は3月6日。九州キヨスク主要売店で販売される他、通販販売も受け付けるとのことだ。



▲スーパーディテールのEF5861、EF58ブルートレイン塗装、そして西武E851。いずれも素晴らしい仕上がりの改造作品だ。

作品だ。1960(昭和35)年に〈はやぶさ〉の20系化に伴い、新登場のパンタグラフ付電源車カニ22を遠隔制御できる機器を搭載、合わせて塗装もブルーとクリームに塗り分けに改められたゴハチの姿をデジQトレインで再現したもの。この塗装のゴハチは20輛存在したが、100番代のナンバーが中心ですべて小窓車。塗り替えだけでなくこのあたりの表現がポイントになるわけだ。

で、作品を改めて良く見れば、やっていますやっています、前面窓の小型化はもちろん側面ハシゴ部も切り込みを埋めた上で立体化して、ちゃんとオリジナルの姿にしてある。すっきりした仕上がりはどう見てもはじめからこの形に成型されているようにしか見えないが、これも丹念な工作の成果だ。こうなるとやはり、20系客車が欲しくなりますね。

これだけ手をかけていながら、他にもないデジQトレインの魅力を十二分に発散する作品になっているところが、やはりプロの技なのかもしれない。

そして西武鉄道E851。もう言葉がアリマセン。EF65-500をベースに、主として側面の大改造によって今はなき民鉄最大の電機が見事にデジQトレインとして蘇った。ふとNゲージの黎明期、やはりEF65-500の改造でE851を作った作品が紹介されていたことを思い出した。まだ若かった当時のNゲージが持っていた、現在とはまた違った独特の熱気を今、デジQトレインに感じる人も多いのではないかな?

デジQトレインの改造作品は他にも、下記のオフィシャルサイトやトレインビュー・ネットで多数紹介されている。あなたも是非チャレンジしてはいかがだろうか。



▲EF58 61のスーパーディテール・バージョンは。限定発売品をベースにカプラー解放デコや手すりを立体化。



▲ブルートレイン塗装のEF58は前面窓の小形化や、側面ハシゴをオリジナルの形態に復元するなどの手がかかっている。



▲EF65500をベースに大改造で生まれた西武E851。派手な塗装もさることながら、丸窓を配した特徴ある側面の表現がポイントだ。

デジQトレインのさまざまな改造例を下記のホームページで見ることができるゾ!

- <http://www.trainview.net/> デジQトレインの各種改造プロセスをはじめ、多彩な遊び方を紹介中。
- <http://www.micro-ir.com/train/> デジQトレイン・ファンの皆さんによる改造作品も多数紹介されている。

商品に関するお問い合わせは…コナミホットライン TEL 0570-086-573
※JR東日本商品化許諾済・JR東海承認済・
JR西日本承認済・JR九州承認済